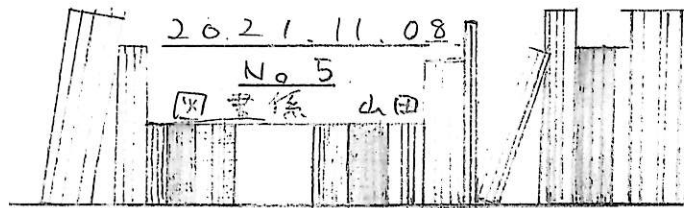
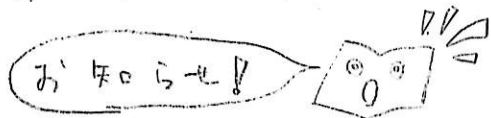


こころのしらべ



11月5日は、世界津波啓発の日でした。日本が提案し、2015年の国連総会で採択されました。江戸時代末期に起きた「安政南海地震」に由来し、稲東に火を付けて人々の注意をひき、津波から救った浜口陵の逸話からこの日が選ばれました。

いつ起こるか分からない自然災害。ひとりひとりが防災への関心を高め、対策をいばきまよう。



① カウンター前にあるPCについて

図書館のカウンター前にはPCが設置してある事を知っていますか？PCを起動し、「図書ネット」というソフトを使うと、書籍の検索が簡単になります。ぜひ活用してください。

② 書庫に眠っている本について

先日、書庫にある本が見たにカウンターに声をかけてくれた生徒がいきました。図書館の奥には広い書庫があり、珍しい書籍がたくさんあります。貸し出し可能な本もあるので、興味のある人はカウンターまで！

③ 本の返却、忘れていませんか？

うっかり返し忘れていた本はありますか？借りた人が待っているかもしれません。もし読み終え、返しなれば、一度返してから貸し出しをすることも、ただし、予約が入っていたらその人に先に貸し出します。



・プレゼント企画（絵画部デサインのしおり、ポストカード、雑誌の70%）

・展示企画 実施中です！

11月9日で読書週間は終了ですが、プレゼント・展示企画はしばらく継続予定です！

11月生まれの小説家 フョードル・ドストエフスキー (1821.11.11-1881.2.9)

～ 本を語ることをめぐることは、思索することである。～

ドストエフスキーは、数々の名作を残したロシア文学の小説家・思想家です。

華やかな作家生活を送っているかと思いきや、酷い浪費家（賭博癖かつお人よしの性格）で、常に借金に追われていたそう。

作家の人生を知り作品を読むと、また違った味わいを感じられそうです。



映像・舞台化された小説

映画・アニメ化されている作品は、気軽に小説の世界に入っていく事ができるので、おすすめです。ぜひ原作と映像、両方の表現のあもしろさを楽しんでみてください。

「博士の愛した数式」 小川洋子



「実生活の役に立たないからこそ、数学の秩序は美しいのだ」

記憶が80分しかもたない博士と、そのもとに派遣された家政婦と、その息子のレポート。3人のあたたかな友愛と、数の美しい世界を描いた物語。2006年に映画化。

「四畳半神話大系」 森見登美彦



いえない主人公が理想のキャンパスライフを追い求め、4つの並行世界を巡る、少しワセのある青春ストーリー。2010年アニメ化。

湯浅政明監督の演出がオシャレな作品。



「変身」 フランツ・カフカ

ある朝目覚めると、大きな毒虫に変った青年と、その存在がだんだんと歪み、なっていく家族の様子を描き、衝撃の結末を迎える。2010年森山未來主演で舞台化。原作の異様な緊張感と不穏な空気が見事に表現されている。